

「平成26年度 全学共通科目に関する 教育改善点」報告

| 科目・項目 | 改善内容 | 改善の動機・理由等(該当するものに○を記入してください) | | | | | |
|---------|--|------------------------------|---------|----------------------|--------|-------|-----|
| | | 部会等提案 | 授業アンケート | 自治会・学生 懇談会等要 望 | 担当教員要望 | 事務局提案 | その他 |
| 基礎ゼミナール | 過去数年間のデータをもとに、学生の希望が集中している曜日の開講クラス数が多くなるよう配慮した。 | ○ | ○ | | | ○ | |
| | 新規担当教員に基礎ゼミナールの趣旨を説明したり、担当教員同士の情報交換の場を提供したりすることを目的として、新旧の担当者が参加する基礎ゼミナール懇談会を12月と1月に開催した。 | ○ | ○ | | ○ | | |
| | 学生の選択の多様性を確保するため、開講クラス数の維持に努めた。 | ○ | ○ | | | | |
| 情報科目 | 平成27年度情報リテラシー実践の学習内容を取りまとめた。 | ○ | ○ | | ○ | | |
| | eラーニングシステムを学習支援のため活用した。 | ○ | | | ○ | | |
| | 授業改善アンケートをeラーニングシステムを用いて行った。 | ○ | | | ○ | | |
| | 時間割の学部学系ごとの配置コマを統合した。 | ○ | | ○ | | | |
| | レディネス調査を実施し、分析を行った。 | ○ | | | ○ | | |
| | ★eラーニングシステム用動画教材の開発と試用を行った。 | | ○ | | ○ | | |
| | ★eラーニングシステムを用いた反転授業の試みを一部クラスにて始めた。 | | ○ | | ○ | | |

| 科目・項目 | 改善内容 | 改善の動機・理由等(該当するものに○を記入してください) | | | | | |
|--------|--|------------------------------|---------|----------------------|--------|-------|-----|
| | | 部会等提案 | 授業アンケート | 自治会・学生 懇談会等要 望 | 担当教員要望 | 事務局提案 | その他 |
| 英語科目 | ★再履修の授業について、従来5時限目以降に開講していたが、2015年度には、2時限目に開講することとした。 | | | | | | ○ |
| | ★授業改善アンケートを活用して、新年度の共通教科書の選定を行った。 | | ○ | | | | |
| | ★NSEのオフィスアワーについて、今後、試験の前の時期などに重点的に配置することとした。 | | ○ | | | | ○ |
| | ★クラス編成テスト(TOEIC)への出席率をあげるために、工夫をした。具体的には、クラス編成テストを欠席した学生について、NSEの授業を2回欠席したと見なすこととした。 | | | | | | ○ |
| | ★実践英語IIの履修登録方法について見直した。具体的には、事前の登録ではなく、第1回目の授業で授業内容の説明を受けた後に登録を開始することとした。 | | | | ○ | | ○ |
| 未修言語科目 | ★これまで教員ごとに異なる教科書を使用していたのを、一部の授業において複数の教員で共通のものを使うようにした。 | | | | ○ | | |
| | ★前年度の決定に従い、履修カードを廃止し、学期開始後の履修登録を実行した。 | ○ | ○ | | | | |
| | ★前年度の決定に従い、4月の新入生履修ガイダンスにおいて未修言語の時間を設け、履修方法の説明と、各言語の紹介を行った。 | ○ | | | | | |
| | ★経営系の推奨科目と未修言語科目の時間が重なってしまったことを受け、再発防止の取り組みを行った。 | ○ | ○ | | | | |

| 科目・項目 | 改善内容 | 改善の動機・理由等(該当するものに○を記入してください) | | | | | |
|----------------|---|------------------------------|---------|----------------------|--------|-------|-----|
| | | 部会等提案 | 授業アンケート | 自治会・学生 懇談会等要 望 | 担当教員要望 | 事務局提案 | その他 |
| 理系共通 基礎科目 | 各授業の成績評価分布および平均点の一覧を、25年度後期および26年度前期について作成し、科目による成績評価の偏りを改善するための資料として、各コースのFD委員に周知した。 | ○ | ○ | | | | |
| | ★8号館で不要になったプロジェクター4台と電動スクリーン3台を処分 | ○ | | | ○ | ○ | |
| | ★8号館, 11号館, 12号館の黒板ふきクリーナーの点検と取り替え | ○ | | | ○ | ○ | |
| | ★「講義のコツとポイント」という教員向けの小冊子を作成して配布 | ○ | ○ | | | | |
| 教養科目群 基盤科目群 | 授業改善アンケートの質問項目を検討した。 | ○ | ○ | | | | |
| | ★履修登録者数が教室座席数を超える授業が存在する現状を踏まえ、履修者が400名を超えた授業について、翌年度以降の履修登録者数上限を400名に設定することとした。 | ○ | ○ | | ○ | ○ | |
| | 教養科目及び基盤科目の新設と改廃について審議、決定した。 | ○ | | | ○ | | |
| | ★教養・基盤科目の時間割を固定してほしいという要望を受け、時間割配置原則と開講科目数の見直しの方針とスケジュールについて審議、提案した。 | ○ | | ○ | | ○ | |
| 時間割 | ★時間割配置の原則について、現実に即したものに改めるとともに、教養科目、基盤科目、キャリア科目の時間割は、平成30年度以降原則固定とした。 | ○ | | ○ | | ○ | |

| 科目・項目 | 改善内容 | 改善の動機・理由等(該当するものに○を記入してください) | | | | | |
|-------|---|------------------------------|---------|----------------------|--------|-------|-----|
| | | 部会等提案 | 授業アンケート | 自治会・学生 懇談会等要 望 | 担当教員要望 | 事務局提案 | その他 |
| 教室設備等 | ★1号館1階70人教室のAV機器の更新を行った(プロジェクターの更新、ブルーレイデッキの設置等)。 | | | | ○ | ○ | |
| その他 | ★特別な履修申請・登録をする科目について、学生にわかりやすい区分・名称に変更した。 | | | ○ | | ○ | |
| | ★学生懇談会を年2回開催し、全学共通科目に関する学生の意見を聴取した。 | ○ | | | ○ | ○ | |

★新規